



打線好調、堅守も光る 八学光星

昨秋、今春の県王者・八学光星は今夏の2試合とも十分。投手陣は最速140km/h超の駒がそろい、内外野も堅い。弘学聖愛は2試合で盗塁13の機動力で相手の守りを揺さぶり、勝機をうかがう。昨秋の県大会準決勝は光星が勝利したが、わずかに1点差。両チームのその後の成長力が試される。

手堅く1点ずつ

八学光星・仲井宗基監督「相手は走塁の意識が高い。内野の判断ミスに気を付けて、無駄な進塁をさせないようにする。攻撃では手堅く1点ずつ狙っていく」

チーム	試合数	打数	安打	打率	長打			得点	打点	四死球	犠打	盗塁	失策	失点
					本	三	二							
八学光星	2	56	27	.482	0	1	9	21	17	5	3	2	2	0
弘学聖愛	2	60	20	.333	1	2	4	20	19	13	0	13	1	5